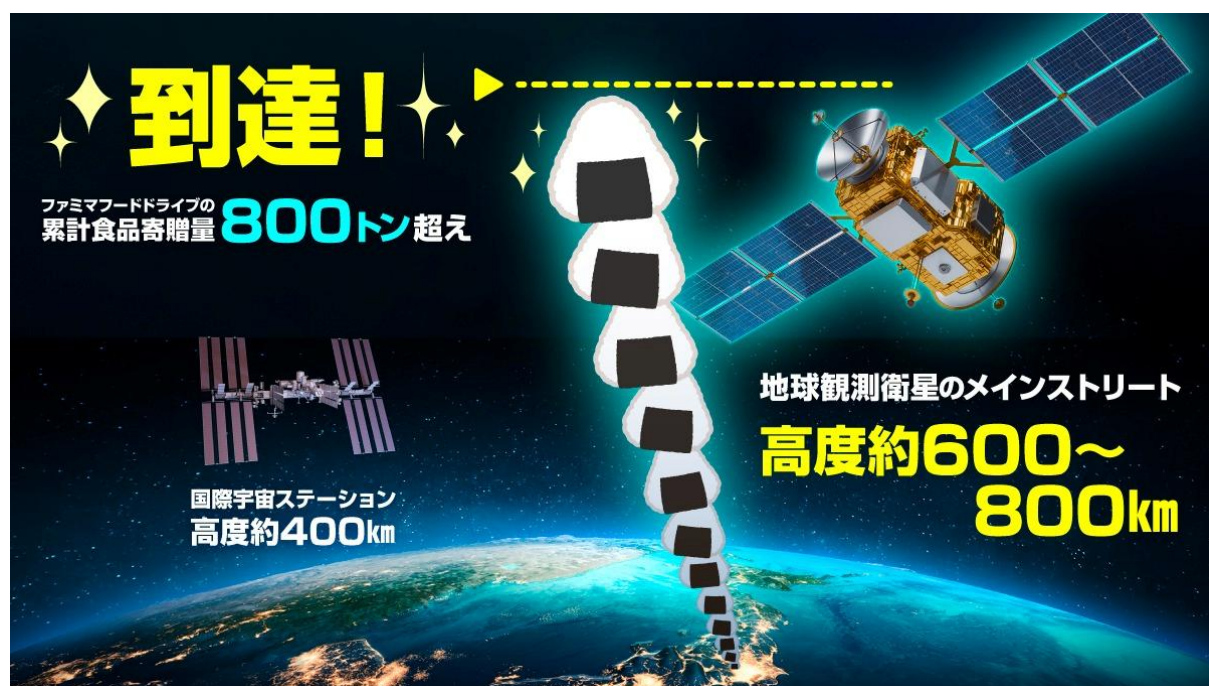


皆さまの善意が宇宙へ！？
ファミマフードドライブ累計寄贈量 800 トン突破！
コカ・コーラ ボトラーズジャパンとのタッグで、
被災地熊本への飲料寄贈を開始

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：小谷建夫）は、2026 年 9 月に創立 45 周年を迎えました。継続して取り組んできた 5 つのキーワードを土台とし、「いちばんチャレンジ」を合言葉に活動してまいります。このたび、「いちばん地域に愛される」を目指した取り組みの一環として、10 月の「食品ロス削減月間」にあわせ、2023 年から継続しているコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：カリン・ドラガン、以下コカ・コーラ ボトラーズジャパン）との余剰飲料の寄贈を本年も開始いたします。年間を通じた活動の第一弾として、今年は被災地支援を目的に熊本県内のファミマフードドライブ協力パートナー（3 団体）へ寄贈いたします。

また、この取り組みの基盤となる全国の店舗で実施している「ファミマフードドライブ」にお寄せいただいた食品が 2026 年 8 月末時点で 800 トンを突破いたしましたことをご報告いたします。



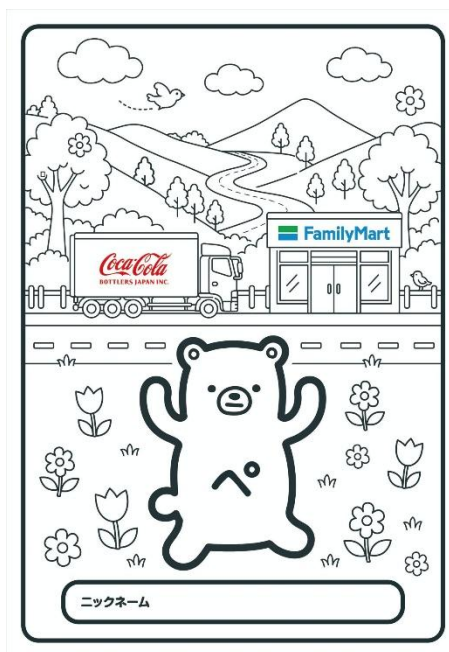
※画像はイメージです

■コカ・コーラ ボトラーズジャパンとの本年度の飲料寄贈をスタート、第一弾は「熊本の被災地支援」へ

ファミリーマートの店舗を拠点に、ご家庭で食べきれない食品をお寄せいただく「ファミマフードドライブ」の仕組みを活用した企業間連携の一つとして、ファミリーマートとコカ・コーラ ボトラーズジャパンは、コカ・コーラ ボトラーズジャパンの事業活動で発生した清涼飲料水の余剰在庫を各地の支援団体へお届けする取り組みを継続してまいりました。

毎年10月の「食品ロス削減月間」にあわせ、本年の飲料寄贈を開始し、年間を通じて全国各地の協力パートナーへ順次お届けしてまいります。初月となる今回は、被災地支援の一助として、復興の歩み続ける熊本県を優先地域とし、熊本県内の協力パートナー3団体へ寄贈いたします。

さらに、熊本での寄贈にあわせ、オリジナルの塗り絵も提供し、各施設でご活用いただけます。両社で継続してきた食品ロス削減の取り組みを、被災地における地域社会支援へとさらにつなげてまいります。



飲料寄贈を地域の支援にご活用いただいている様子

■皆さまの温かいご支援により、累計寄贈量 800 トンを突破！善意のスケールが天文学級に？！

ファミマフードドライブは、現在全国の 5,148 店（2026 年 8 月末時点）にまで拡大しました。地域の皆さまの継続的なご支援と、NPO 法人や社会福祉協議会をはじめとする協力パートナーのご尽力により、これまでの累計寄贈量は 800 トンを突破いたしました。

この寄贈量をおむすび※に例えて縦に積み上げると約 800 万個に相当し、これまで到達していた国際宇宙ステーション（高度約 400km）のさらに上空、気象衛星などが行き交う地球観測衛星のメインストリート（高度約 600～800km）にまで達する換算となります。

日頃からの地域の皆さまのご厚意に加え、本取り組みが「食支援のネットワーク」として定着したことで、賛同企業などにおける災害備蓄品の入れ替えや余剰在庫を必要とする地域・団体へスムーズにつなぐマッチング基盤としても機能するようになったことから、今回、寄贈量も大きく伸びました。

※おむすび 1 個 100g、高さ約 8cm として計算

■各社担当者のコメント

●コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

ファミリーマートさまとの連携を通じて、食品ロスの削減に取り組むとともに、熊本地震からの復興に向け、地域のみなさまへの支援につながるよう努めてまいります。

今後も、さまざまなパートナーのみなさまと連携し、持続可能な地域社会の発展や社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

●株式会社ファミリーマート

ファミマフードドライブを始めた当初は、まさかおむすび換算で「宇宙」に届くほどの規模になるとは想像もしていませんでした。このペースですと、私たちが月面に店舗を出すよりも先に、皆さまの善意（おむすび）が月に到達してしまうかもしれません。これは間違いなく、店舗へ食品をお持ち寄りいただく地域の皆さまの温かいお気持ちの結晶です。また、最近では企業からの備蓄品などのご寄贈も増え、コカ・コーラボトラーズ ジャパンさまをはじめとする賛同企業の皆様との連携により、私たちの店舗網が「地域を支えるインフラ」として機能していることに大きな責任と喜びを感じております。これからも、熊本をはじめ全国へ支援の輪を広げてまいります。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上

<参考情報>

■「いちばんチャレンジ」に込められた思い

ファミリーマートは、2026 年 9 月に創立 45 周年を迎えました。

時代の変化に合わせ、コンビニの枠を超えてお客さまに「いちばん」と選ばれる存在であり続けるため、私たちは「あなたのいちばんをたくさん作る『いちばんチャレンジ』」を新スローガンに掲げました。

この合言葉のもと、「おいしい」「ちょっとおトク」「わくわく楽しい」「ステキが見つかる」「革新的・最先端」「環境にやさしい」「働きたい」「地域に愛される」という 8 つの分野に基づき、ファミリーマート史上最大の挑戦を続けてまいります。

45 周年特設サイト：https://www.family.co.jp/campaign/spot/2026_45th.html